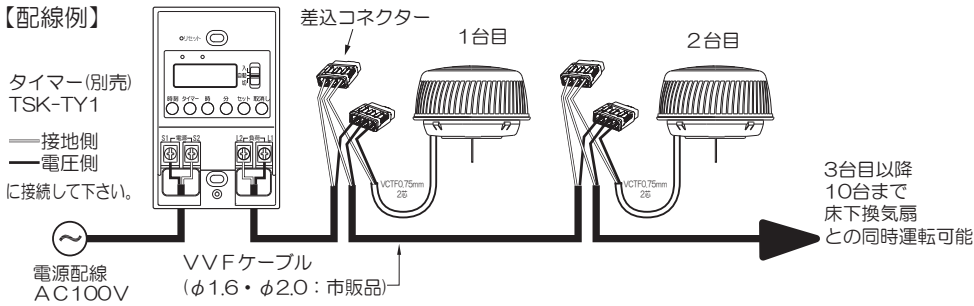


5. 電 気 工 事

- 結線するときは必ず電源を切り作業をしてください。
- 電気工事は、必ず専門工事店にご依頼ください。(施工には電気工事士の資格が必要です)
- 電源は専用のブレーカーまたはコンセントから、交流100Vを接続してください。
- 分電盤に漏電遮断器が無い場合は、別途取り付けてください。
- 図7の配線例のように配線します。床下換気扇との連動運転も可能です。

図7 【配線例】



- VVFケーブル(φ1.6・φ2.0の先端を皮むき加工(13mm)し、曲がり等があれば真っ直ぐに直してください。(図8参照)
※電線の段剥きの長さは必ずお守りください。
- 差込コネクタに段剥きした電線の先端が突き当たるまで強く挿入してください。(図9参照)
※1つの差込コネクタには異なる色の電線を差し込まないでください。
※曲がった電線は必ず真っ直ぐに差し込んでください。
不適正な電線の使用は火災の原因になります。
- 接続後の差込コネクタは、付属の絶縁キャップを被せ、絶縁キャップの口をインシュロックで縛り余分な部分をニッパー等で切ってください。(図10参照)
※絶縁キャップを被せた後は、必ず先端を上に向けてください。
下に向けると水が溜まり、漏電・ショートの原因になります。
- 絶縁キャップの根元を市販品のビニールテープで半幅以上重ねて3回以上巻いて固定してください。(図11参照)

図8



図9

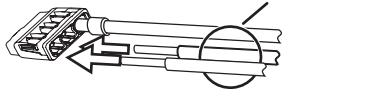


図10

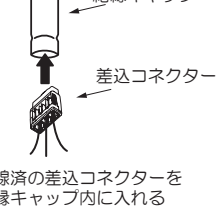
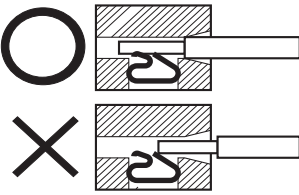


図11



⚠ 警 告

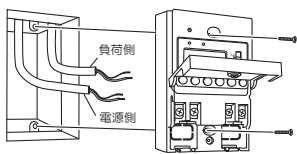
- 結線する場合、電線を奥までしっかりと差し込んでください。差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因となります。
- 皮むきした電線部分が差込コネクタの外側に露出しないように確実に差し込んでください。感電や火災の原因になります。
- 右図は差込コネクタの内部図です。確実に差し込みされたときに、防塵される構造になっております。差し込み不良はトラッキング現象等の原因になります。



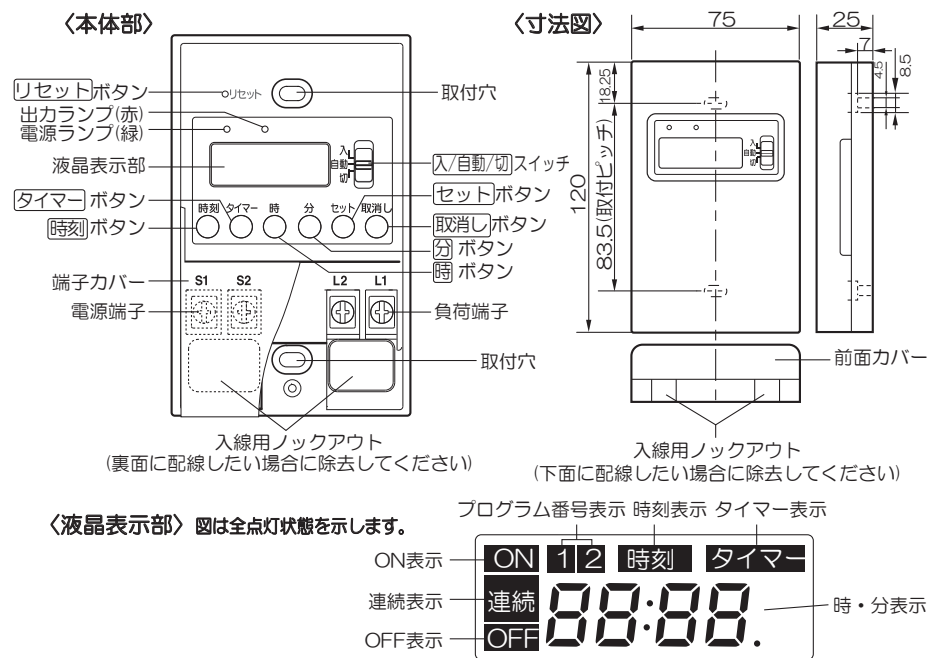
【コントローラの取付方法と配線】

- コントローラの取付場所は湿気がなく操作しやすい場所を選んで取り付けてください。
- カバーおよび端子カバー固定用ねじを外し取付穴(2ヶ所)にコントローラに付属の取付ねじ2本を使用して確実に固定します。(図12参照)
- 電線はVVFケーブルφ1.6・φ2.0(市販品)を使用してください。
- 電線の先端を12～16mm皮むきし奥までしっかりと差し込み、確実に端子ねじを締めつけ電線を接続します。このとき、皮むきした電線部分が露出しないように確実に差し込んでください。感電や火災の原因になります。
- 「電源」側端子に交流100Vを接続し、「負荷」側端子は本機へ接続してください。(図7参照)
- コントローラへ電源を結線する際、必ず電圧側をコントローラのS1側端子へ結線してください。
- 結線が終了したら端子カバーをねじ止めし、カバーを取り付けてください。

図12



6. コントローラ(TSK-TY1)の操作方法



【操作方法】

■運転のしかた

- ①連続で運転を行う場合、コントローラの[入/自動/切]スイッチを「入」に切り替えてください。
- ②自動運転を行う場合、コントローラの[入/自動/切]スイッチを「自動」に切り替えてください。出荷時はプログラム ① に10:00～16:00の間運転するように設定されております。
- ③運転を停止する場合、コントローラの[入/自動/切]スイッチを「切」に切り替えてください。

■時刻設定のしかた

(時計には±15秒/月程度の誤差がありますので半年に1度、時計を合わせ直すことをお勧めします。)

- ①[時刻]ボタンを押しながら、[時]・[分]ボタンを押して時刻を合わせてください。1回押すごとに1時間(分)送られ、1秒以上押し続けると早送りになります。
- ②[時刻]ボタンを押しながら、[セット]ボタンを押します。[セット]ボタンを押した時点からスタートします。
- ③[時刻]ボタンを離して設定が終了します。

■タイマー設定のしかた(プログラムは ① ・ ② の2セット設定できます)

- ①[タイマー]ボタンを押しながら、[時]・[分]ボタンで運転開始(ON)時刻に合わせます。
- ②[タイマー]ボタンを押しながら、[セット]ボタンを押すと記憶されOFF時刻設定画面になります。
- ③[タイマー]ボタンを押しながら、[時]・[分]ボタンで運転停止(OFF)時刻に合わせます。
- ④[タイマー]ボタンを押しながら、[セット]ボタンを押すと記憶されプログラム ② の設定画面になります。
- ⑤プログラム ② を設定するときには①～④を繰り返し、設定しないときには⑥の操作に移ります。
- ⑥[タイマー]ボタンを離すと、現在時刻が表示され設定を終了します。

■運転時間の目安

下表が一般的な運転時間の目安となります。それぞれの住まいの条件や季節により設定を変更してください。

本体の設置場所	ご使用の目的	動作時間帯の設定
床下	床下湿気対策	午前10:00 ON～午後4:00 OFF ※出荷時、設定済です
天井裏	天井裏熱気対策(夏季のみ)	午前9:00 ON～午後8:00 OFF ※添付の説明書を参照し、設定してください
天井裏	天井裏結露対策	午後3:00 ON～午後9:00 OFF ※添付の説明書を参照し、設定してください

7. お手入れのしかた

- 本機の送風口や吸込口にほこりなどが付着すると風量低下や異常音発生の原因になります。軽くホウキなどで取り払ってください。お客様が清掃できない場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警 告

- ！ お手入れの際は必ず電源を切る。感電やけがをすることがあります。
- ⚡ 製品を水につけたり、水をかけたりしない。ショートや感電の恐れがあります。

- 板金部品などの切り口や本体の突起などでけがをしないよう必ず手袋を着用してください。
- モーターなどの電気部品に水をかけないでください。故障や感電の恐れがあります。
- シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等の研磨剤入りの洗剤などは使用しないでください。使用すると変質・変色する原因になります。
- 熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形します。

8. 故障かなと思ったら

- 修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。

症 状	点検するところ
電源・スイッチを入れても動作しない	●ブレーカーが切れていませんか？

9. アフターサービス (必ずお読みください)

- アフターサービスならびに不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

【補修用性能部品の最低保有期間】

- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検	☆長年ご使用の換気扇の点検を！
	ご使用の際このようなことはありませんか。 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転が遅い。または回転が不規則である。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●こげ臭いにおいがする。 ●その他の異常がある。 使用中止 このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

修理・点検等 受付窓口 ☎0120-775-191

(携帯電話からもご利用いただけます。)
※お電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
(土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇を除く)

受付時間 ●午前9:00～午後5:00

高須産業株式会社

TSK 換気システム

〒311-2404 茨城県潮来市水原3080
TEL 0299-67-5151 FAX 0299-67-5120
ホームページアドレス <https://www.takasu-tsk.com>
メールアドレス info@takasu-tsk.com